

2020夏季手当交渉 最終回答

本部は、6月12日、2020夏季手当最終回答を受けました。以下、報告します。

会社・基準内賃金の1,75箇月分とする。

組合・新型コロナウイルス感染症拡大により、現時点での運輸収入が対計画△28億円と非常に厳しい状況であることは理解するが、組合員は「指定公共機関」の責務として列車を止めることなく、感染リスクと闘いながら、日々、安全安定輸送に努めていることを強く認識して頂きたい。

これまでに経験したことがないこの難局を乗り越えるためには、これまで以上に労使が一体となって立ち向かっていくことが必要不可欠であり、我が組織は新型コロナウイルス支援を要請するため、JR連合と共に国交省へ要請行動を展開する。また、野党共同会派でJR北海道・JR四国・JR貨物への支援に関する要望書を国交大臣に提出することも考えている。

本日の会社からの回答には、要求額と乖離があり到底納得できるものではないが、今後、組合員の頑張り・国からの支援策により経営状況は必ず回復するものと確信している。その際には、組合員に必ず還元することを強く要求し席上妥結とする。

以上